

大津市中心市街地活性化についてのアンケート

大津市では、平成 20 年 7 月から国の認定計画に基づいて、活性化への取組みを市民、民間事業者、行政が共に取り組んできました。平成 25 年 3 月までがその計画期間であることから、平成 25 年 4 月以降、これまでの計画を引き継ぎつつ、新たに必要とされる計画を加えた第2期活性化基本計画を検討しています。

その計画に反映させるために、皆さまのご意見をお聞かせください。

1.これまでの中心市街地活性化への取組みについて、どのようにお考えですか。

(あてはまる番号に○をつけてください。)

■琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり

1. 成果があった 2. 成果とともに課題もある 3. 成果はない

■大津百町の歴史・文化を生かすまちづくり

1. 成果があった 2. 成果とともに課題もある 3. 成果はない

■大津駅前・湖岸を結ぶまちづくり

1. 成果があった 2. 成果とともに課題もある 3. 成果はない

■イベントなどまちなかおもてなしの取組み

1. 成果があった 2. 成果とともに課題もある 3. 成果はない

■中心市街地活性化全体の取組み

1. 成果があった 2. 成果とともに課題もある 3. 成果はない

2.2期計画(平成 25 年 4 月から)への取組みについて、どのようにお考えですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. もっと住み良くし、人口を増やすために、2期計画が必要

2. もっと交流ができ、観光客を増やすために、2期計画が必要

3. これまでの活性化事業を引き継ぎ、未達成の事業を実施するために、2期計画が必要

4. さらなる活性化には、現計画にはない新しい事業を実施するために、2期計画が必要

5. その他の理由で、2期計画が必要()

6. 2期計画の必要はない

3.2期計画で、特に力を入れるべき取組みについて、どのようにお考えですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. 大津駅から県庁周辺を街の玄関、文化・情報・交流の場として生かすまちづくり

2. 大津百町のまちなみ整備、町家活用、情報発信など歴史資源を生かすまちづくり

3. 琵琶湖岸のエコや文化・アートをテーマに、湖岸全体の魅力を高めるまちづくり

4. すでにある文化施設、公園、商店街、空家などを生かす「美の滋賀」の発信

5. その他()